

2023年11月6日（月）

今朝は全校朝会が行われました。まず最初に表彰を行いました。読書感想画の入選、小体会で1位を獲得した個人・チームの表彰です。小体会3位までの個人・チームはその場に立っての紹介でした。表彰された人も、惜しくも表彰に届かなかった人も全力で取り組むことはすごく価値のあることです。この経験を今後の生活に生かしてほしいと思います。

その後の校長講話では、「言葉を磨く」ことについてお話をしました。一流の選手に成長していく選手にはある共通点があるという、水泳指導者の平井伯昌さんのお話を紹介しました。それは「言葉で自己表現できることが大切」ということです。レースの結果や自身のコンディションを自分の言葉を使って分析する、言葉で明確に目標を持つ、自らに言葉を投げかけ緊張をほぐす、コーチやメディアとコミュニケーションをとる、どれをとっても言葉の上達は競技の上達につながるというのです。

一方で、日本の一部の人たちの中でどんどん言葉が稚拙になっているという話もしました。

うざい、きもい、やばい、えぐいといった言葉でコミュニケーションが完結している。これでは豊かな自己表現やコミュニケーションをとることができず、自身の成長につながらないことは明らかですよねと子供たちに語り掛けました。

このお話を頭の片隅に置いて。自身の言葉を磨くこと、自己表現を豊かにしていくことに取り組んでほしいと願っています。

